

平成 29 年 11 月期

横浜市感染症発生動向調査委員会報告

平成 29 年 11 月 30 日
横浜市衛生研究所感染症・疫学情報課
TEL045(370)9237
横浜市健康福祉局健康安全課
TEL045(671)2463

《今月のトピックス》

- インフルエンザの流行が始まりました。
- 感染性胃腸炎、伝染性紅斑の報告数がやや増加しています。
- 手足口病の流行警報が解除されました。

全数把握の対象

【11 月期に報告された全数把握疾患】

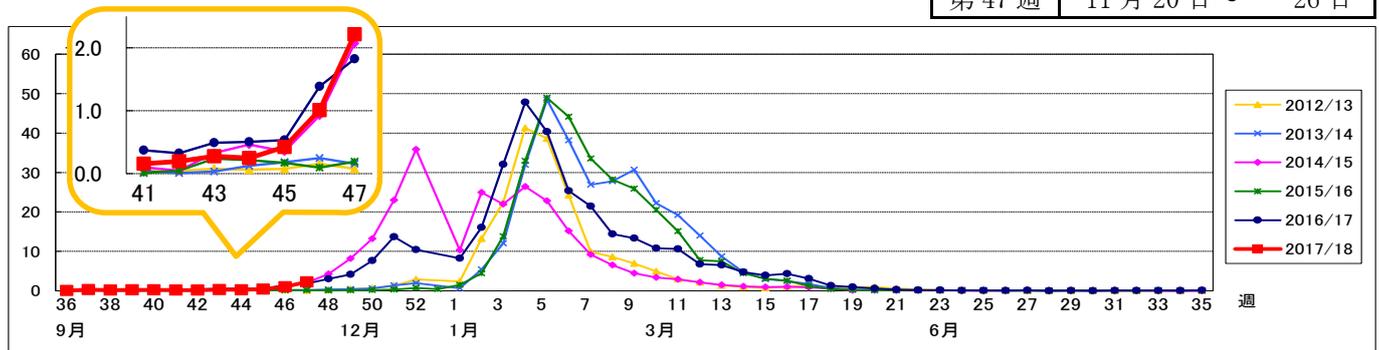
細菌性赤痢	1 件	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	8 件
腸管出血性大腸菌感染症	6 件	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	3 件
A 型肝炎	2 件	後天性免疫不全症候群(HIV 感染症含む)	5 件
デング熱	1 件	侵襲性インフルエンザ菌感染症	1 件
レジオネラ症	3 件	侵襲性肺炎球菌感染症	12 件
アメーバ赤痢	3 件	梅毒	18 件
ウイルス性肝炎(E型肝炎及びA型肝炎を除く)	1 件	風しん	1 件

- 1 細菌性赤痢:sonnei(D 群)の報告が 1 件ありました。フィリピンでの経口感染と推定されています。
- 2 腸管出血性大腸菌感染症:O157 の報告が 5 件、O26 の報告が 1 件ありました。うち、無症状病原体保有者の報告が 1 件ありました。
- 3 A型肝炎:2 件あり、1 件はインドまたはネパールでの経口感染と推定され、1 件は国内と推定されていますが、感染経路等不明です。
- 4 デング熱:カンボジアでの感染と推定される報告が 1 件ありました。
- 5 レジオネラ症:肺炎型の報告が 3 件ありました。感染経路等不明です。
- 6 アメーバ赤痢:3 件の報告があり、2 件は国内感染が推定される腸管アメーバ症、1 件は国内またはハワイでの感染と推定される腸管外アメーバ症でした。経口感染、性的接触(異性間)、感染経路等不明が 1 件ずつでした。
- 7 ウイルス性肝炎(E型肝炎及びA型肝炎を除く):40 歳代の B 型の報告が 1 件ありました。ワクチン接種歴はなく、感染経路等不明です。
- 8 カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症:8 件の報告があり、感染経路等不明でした。
- 9 劇症型溶血性レンサ球菌感染症:3 件の G 群の報告があり、感染経路等不明でした。
- 10 後天性免疫不全症候群(HIV 感染症を含む): AIDS の報告が 3 件、無症状病原体保有者の報告が 2 件あり、いずれも男性でした。感染経路は、同性間の性的接触が 3 件、異性間の性的接触が 1 件、異性間または同性間の性的接触が 1 件でした。4 件は国内の感染、1 件はフィリピンでの感染と推定されています。
- 11 侵襲性インフルエンザ菌感染症:60 歳代の報告が 1 件ありました。
- 12 侵襲性肺炎球菌感染症:70 歳代以上の報告が 7 件(うち 2 件はワクチン接種歴あり、5 件は不明)、30 歳代、50 歳代、60 歳代の報告が 1 件ずつ(ワクチン接種歴不明)、乳幼児の報告が 2 件(1 件はワクチン接種歴あり、1 件は不明)でした。
- 13 梅毒:18 件の報告(無症状病原体保有者 8 件、早期顕症梅毒 I 期 6 件、早期顕症梅毒 II 期 4 件)がありました。いずれも国内での感染で、男性 10 件、女性 8 件でした。感染経路は、異性間性的接触が 13 件、同性間性的接触が 1 件、性別不詳の性的接触が 2 件、感染経路等不明が 2 件です。
- 14 風しん:30 歳代の検査診断例の報告が 1 件(ワクチン接種歴不明)ありました。

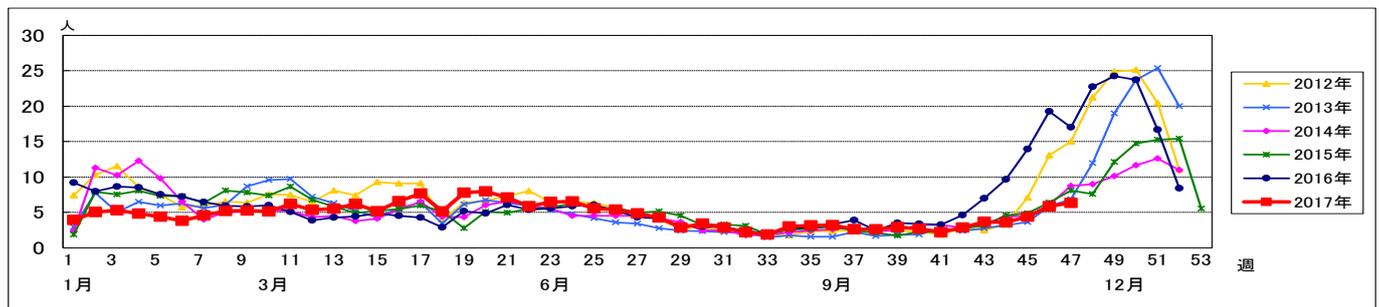
定点把握の対象

平成 29 年 週一月日対照表		
第 43 週	10 月 23 日～	29 日
第 44 週	10 月 30 日～11 月 5 日	
第 45 週	11 月 6 日～	12 日
第 46 週	11 月 13 日～	19 日
第 47 週	11 月 20 日～	26 日

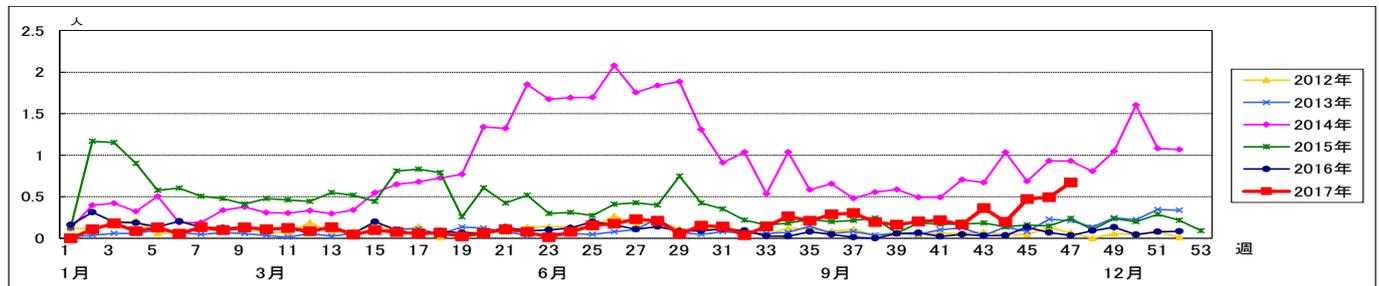
- 1 インフルエンザ:第 44 週で定点あたり 0.25、第 45 週で 0.42 と増加し、第 46 週にて 1.01 となり、流行開始の目安(1.00)を上回りました。第 47 週では 2.22 となっています。



- 2 感染性胃腸炎:第 45 週で定点あたり 4.39、第 46 週で 5.85、第 47 週で 6.33 と、増加傾向にあります。



- 3 伝染性紅斑:定点あたり 0.1～0.2 にて推移してきましたが、第 45 週で定点あたり 0.47、第 46 週で 0.49、第 47 週で 0.67 と増加しています。



- 4 手足口病:第 28 週にて定点あたり 6.20 となり流行警報(基準値:5.00)が発令され、第 31 週の 11.20 をピークとして減少し、第 45 週に 1.52 にて流行警報は解除(基準値:2.00)されました。

5 性感染症:10 月

性器クラミジア感染症	男性:22 件	女性:21 件	性器ヘルペスウイルス感染症	男性: 4 件	女性:11 件
尖圭コンジローマ	男性: 2 件	女性: 4 件	淋菌感染症	男性:11 件	女性: 1 件

6 基幹定点週報:

	第 43 週	第 44 週	第 45 週	第 46 週	第 47 週
細菌性髄膜炎	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
無菌性髄膜炎	0.00	0.00	0.33	0.33	0.00
マイコプラズマ肺炎	0.67	0.67	0.00	0.00	0.00
クラミジア肺炎(オウム病を除く)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
感染性胃腸炎(ロタウイルスに限る)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

7 基幹定点月報:10 月

メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	6 件	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	0 件
薬剤耐性緑膿菌感染症	0 件		

この報告とデータの詳細については、下記に掲載されていますので、ご参照ください。
横浜市衛生研究所ホームページ URL:<http://www.city.yokohama.lg.jp/kenko/eiken/>